

仕 様

型 番	ESL-K001SL		ESL-K103SL	ESL-K413SL
電 源	※充電電池の交換はできません。		充電式ニッケル水素電池 3.6V 1200mAh	充電式ニッケル水素電池 3.6V 2000mAh
点灯保持時間(約)			10秒(固定)	※点灯中に人を検知すると点灯し続けます。
点灯開始照度(約)			10lx以下	
保護等級			IP65(耐塵形/防噴流形)	
光 源			白色LED	
全光束(約) ※満充電時	HIモード：350lm / LOWモード：150lm		HIモード：740lm / LOWモード：290lm	HIモード：1100lm / LOWモード：320lm
使用周囲温度範囲			－20℃～＋50℃ ※電池の特性上、周囲温度が低い場合は、電池の性能が十分に発揮できない場合があります。	
使用日数(約) ※1日10回点灯時 ※満充電時	HIモード：20日 / LOWモード：50日 ※使用条件により使用日数は短くなる場合があります。		HIモード：20日 / LOWモード：50日 ※使用条件により使用日数は短くなる場合があります。	HIモード：20日 / LOWモード：80日 ※使用条件により使用日数は短くなる場合があります。
外形寸法(約)	幅100×高さ61×奥行47(mm)(最大値)		幅150×高さ80×奥行59(mm)(最大値)	幅200×高さ102×奥行77(mm)(最大値)
質 量(約)	115g(充電電池含む)		205g(充電電池含む)	370g(充電電池含む)
付属品	取付ネジ 2本(Φ4×25mm)、コンクリート用スリーブ 2本(Φ6×27mm)			

※光源に使用しているLEDは交換できません。照明器具が寿命に至った場合などは、照明器具全体を取り替える必要があります。
※商品の特性上、明るさや光の色にバラつきが出る場合がありますので、ご了承ください。
※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

故障かなと思ったら

現 象	考えられる原因	処 置
ライトが点灯しない (センサーが反応しない)	充電電池の充電が不足している。	直射日光が長時間当たる場所に置いて充電(晴天2日以上)を行う。 定期的に点検、清掃を行う。 ※ソーラーパネルが極端に汚れると充電能力が低下することがあります。 充電ランプが点灯する場所へ設置場所を変更する。 充電の能力が半減したら電池の寿命です。買い替えをご検討ください。 電源/点灯モード切替スイッチをHIモードまたはLOWモードに設定する。
	電源がOFFになっている。	センサーの検知範囲に対して、検知対象(人など)が横切るような場所へ取り付ける。
	センサーに向かって直進している。 ※センサーの特性上、正面方向から近づいた場合は検知距離が極端に短くなります。 周囲が明るい。(夜でも周囲に他の照明器具がある)	他の照明器具の明かりが届かない場所へ設置場所を変更する。
	寒いときや雨降りの時で、人がマフラーや傘などで覆われている。 夏場など周囲の温度と人体の温度差が少ない。	設置場所を変更する。 ※センサーは人の動きによる温度変化を検知するため左記の場合などは検知しにくくなる場合があります。
	非常にゆっくりとした速度で検知範囲に侵入している。	
ライトが点灯したまま消えない(センサーが反応し続ける)	検知範囲が遮られている。※ガラスや壁、塀越しには人の動きを検知できません。	設置場所を変更する。
	本体が正しく設置されていない。 ・高い位置に設置している ・低い位置に設置している ・傾けて設置している	本体を約1.5mの高さに垂直に設置する。
	何らかの物体にセンサーが反応し続けており、点灯時間が延長されライトが点灯したままになっている。	完全に検知範囲の外に出る。 設置場所を変更する。
人がいないのに点灯する	検知範囲内、または周囲に下記のような誤動作をする要因がある。 (例)風で揺れるもの(植木、洗濯物、旗など)、犬や猫などの動物、温風や冷風が吹き出すエアコン室外機、ガス給湯器からの熱気、強い無線ノイズ	誤動作要因となっているものを検知範囲内から取り除く。 設置場所を変更する。
	検知範囲が道路にかかっており、通行する自動車や人に反応している。	設置場所を変更する。
	風や車両の通行等により、本体を取り付けているフェンスなどが振動している。	振動の影響を受けない場所に設置場所を変更する。
ライトが点滅する (点いたり消えたりを繰り返す)	本体の発光方向に光を反射する障害物がある。 ※反射した光がセンサーに当たって誤動作する場合があります。	光を反射する障害物を取り除くか、設置場所を変更する。
ライトが点いてもすぐに消える	充電電池の充電が不足している。	直射日光が長時間当たる場所に置いて充電(晴天2日以上)を行う。 充電の能力が半減したら電池の寿命です。買い替えをご検討ください。
	充電電池の充電が不足している。 ※充電が不足していると、充電が行われていても充電ランプが点灯しない場合があります。 直射日光が当たらない場所で使用しており、充電が行われていない。	直射日光が長時間当たる場所に置いて充電(晴天2日以上)を行う。 直射日光が長時間当たる場所へ設置場所を変更する。

ELPA

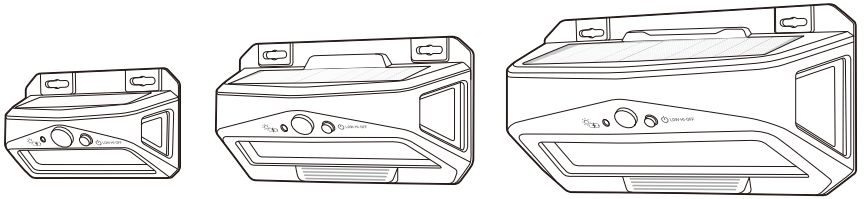
充電ランプ付
センサーウォールライト

型 番

ESL-K001SL

ESL-K103SL

ESL-K413SL



お客様へのお願い

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

本品は強盗、盗難、空巢などの被害を未然に防ぐことを保証するものではありません。
万一、被害などが発生しましても当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご使用の前に必ず初期充電を行ってください

電源/点灯モード切替スイッチをOFFにして、直射日光が長時間当たる場所を選んで仮設置し、2日間以上充電してください。

※内蔵の充電電池は製造時に十分充電しておりますが、充電電池の特性上自然放電しますので、商品お買い上げ時には放電している場合があります。
※充電ランプで充電が行われていることを確認してください。(詳細は2「各部の名称と付属品」を参照してください。)
※充電ランプが点灯しないことがあります。(詳細は「故障かなと思ったら」を参照してください。)

■下記のような現象が起きた場合も同様に初期充電を行ってください。

- ・点灯時間が短くなる
- ・点滅する
- ・明るさが低下する
- ・点灯しない

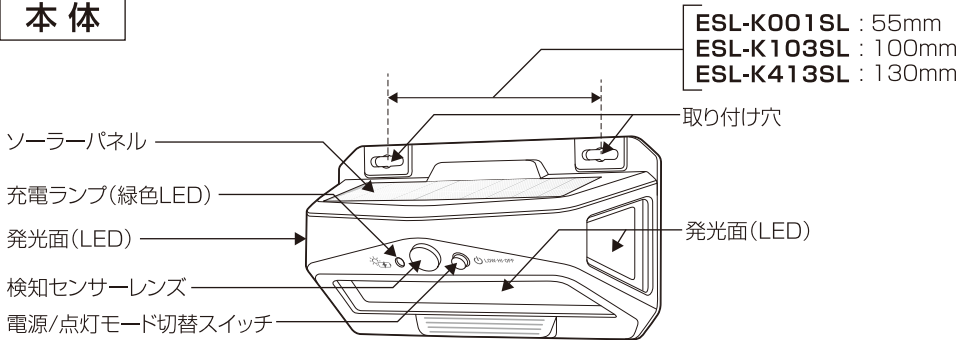
1 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

 警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。	 注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。
 警 告 ●取り付けは、この取扱説明書に従って確実に行ってください。 ●点灯中や消灯直後は、本体が熱くなっている場合がありますので触らないでください。 ●燃えやすい物や引火しやすい物の近くには設置しないでください。 ●強い雨に対する防水構造です。台風など非常に激しい暴風雨の場合には浸水のおそれがあります。 ※本品はIP65電気機械器具の保護等級に適合します。 ●正面から見て本体が地面に対して斜めになったり、逆さまになるような取り付けをしないでください。検知機能に異常をきたす原因となります。また万一落下しても事故の起こらない場所に取り付けてください。 ●視力を損なうおそれがありますので点灯中のライトを直視しないでください。 ●分解・改造はしないでください。また、指定用途以外での使用や、指定外の取付部品を使用しないでください。	 注 意 ●充電電池の交換はできません。 ●ソーラーパネルが極端に汚れると充電能力が低下することがあります。定期的に点検、清掃を行ってください。 ●曇りの日が続いた場合などは、再度初期充電が必要になることがあります。 ●極度の低温下では充電電池の能力が低下する場合があります。 ●温度の高くなるもの(ガス機器やその排気口、エアコン室外機)の近くには取り付けしないでください。 ●本品をベンジンやアルコール、シンナーで拭いたり、殺虫剤を吹きかけないでください。変色、変形、ひび割れのおそれがあるほか、引火、感電の原因となります。 ●不安定な場所に取り付けしないでください。落下などによるけがや火災の原因となります。取り付け後、しっかり固定されているか必ず確認してください。

2 各部の名称と付属品

本 体



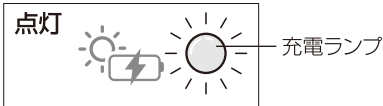
付属品

- 取付ネジ(2本) (Φ4×25mm)
- コンクリート用スリーブ(2本) (Φ6×27mm)

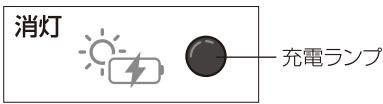


充電ランプのしくみ

充電ランプ(緑色LED)
ソーラー充電が行われているかランプで確認できます。
■充電が行われている時



■充電が行われていない時



※満充電を表すランプではありません。
満充電になっても、直射日光が当たる場所では充電ランプが点灯し続けます。
※充電ランプが点灯しないことがあります。
(詳細は「故障かなと思ったら」を参照してください。)

3 設置前の動作確認

設置を行う前に各機能が正しく動作するか、周囲が暗い状況で動作確認を行ってください。

1 電源/点灯モード切替スイッチをLOWモードまたはHIモードにする

- ▶ウォームアップ(初期安定動作)が開始され、約5秒間ライトが点灯します。
- ライトが消灯するまで検知範囲外に離れて待機してください。
ライトが消灯するとウォームアップ(初期安定動作)が完了します。

2 検知範囲を横切るように歩き、ライトが点灯することを確認する

- ▶検知範囲外へ移動すると約10秒後にライトが消灯します。

※検知範囲は「5」センサーの検知範囲と特性」を参照してください。

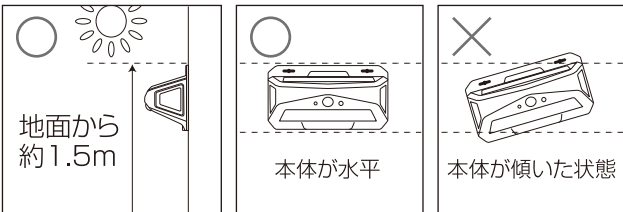
4 設置場所の確認

設置場所の目安

直射日光が当たらない場所では使用できません。
日当たりが良い場所に設置してください。

- 直射日光が長い時間当たる南向きの壁面など
- 地面に対して垂直な壁
- 樹木や建物の陰にならない場所
- 約1.5mの高さの場所
- 充電ランプが点灯する場所

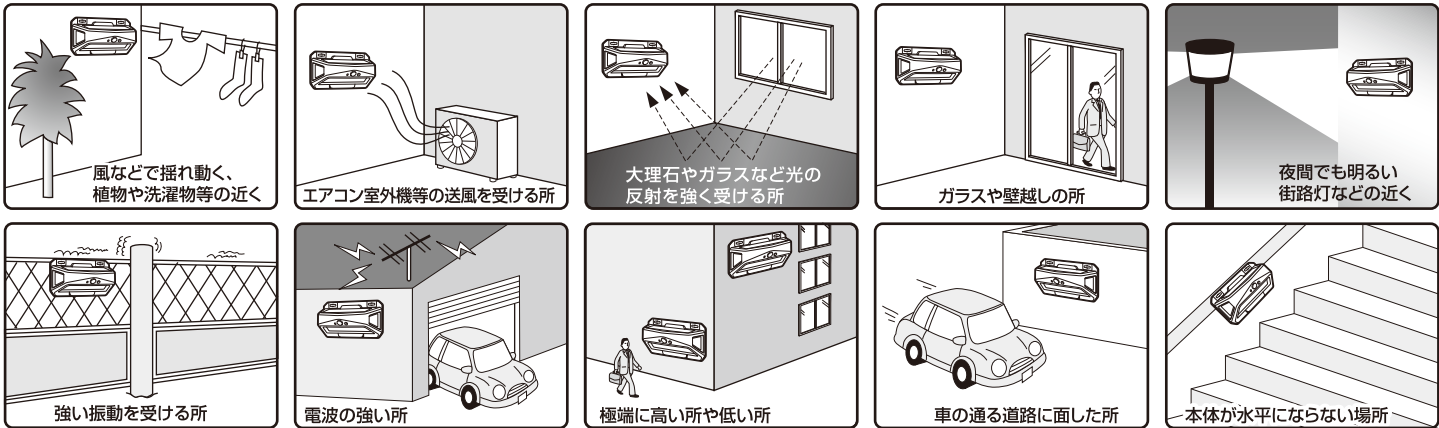
※充電ランプが点灯しないことがあります。(詳細は「故障かなと思ったら」を参照してください。)
※本体が水平になるように取り付けてください。



誤動作の要因となる設置場所

センサーは周囲の明るさと温度変化を検知します。

下図のような場所に取り付けると誤動作したり、動作しない場合があります。



※その他、人通りの多い所やガス給湯器からの熱気を受ける所、強い無線ノイズの近くに設置した場合も誤動作する場合があります。

5 センサーの検知範囲と特性

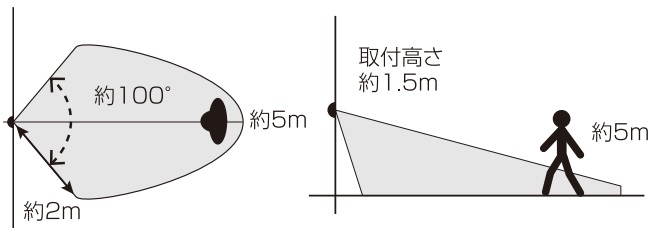
検知範囲

検知範囲は目安です。気温、服装、移動速度、侵入方向、体温、設置場所などにより大きく変化します。

気温：25℃

■平面図 検知範囲を上から見た図

■側面図 検知範囲を横から見た図



ご注意

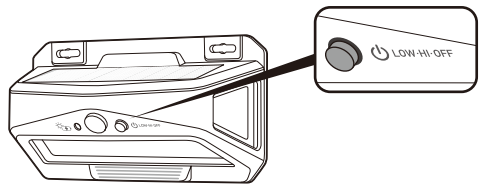
- 本体直下は検知できない場合があります。
 - 人以外で熱源となるもの(動物、空調機の風、暖房機の温風など)も検知します。特に強い熱源は検知範囲外でも検知することがあります。
 - 人がいても動かない場合や、移動速度が極端に速い場合、または遅い場合は検知しないことがあります。
 - 取付高さが約1.5m以上の場所に設置すると誤動作の原因となりますので設置場所を変更してください。
- ※「4」設置場所の確認の「誤動作の要因となる設置場所」をご確認ください。

6 ご使用方法と点灯モード

ご使用方法

本体の電源/点灯モード切替スイッチを押して、設定を切り替えます。

LOWモード → HIモード → OFF

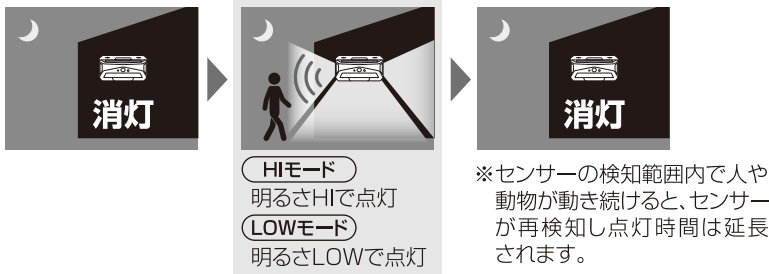


点灯モード（明るさHI/LOW）

周囲が暗い時に人を検知すると自動で点灯し、約10秒後に自動で消灯します。

暗い時に人が近づくと点灯

約10秒後に消灯



※センサーの検知範囲内で人や動物が動き続けると、センサーが再検知し点灯時間は延長されます。

7 取付方法

●万一落下しても事故の起こらない場所に取り付けてください。

●本体の設置(取り付け、取り外しなど)により生じた建物等への損傷やその他損害について、当社は一切責任を負いかねます。

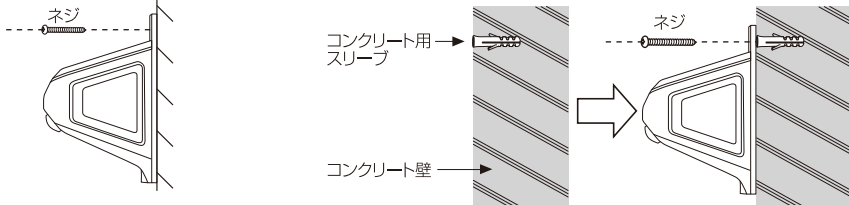
ネジでの取り付け

■木製の壁等に取り付ける場合

付属の取付ネジ(2本)で取り付ける。

■コンクリート壁に取り付ける場合

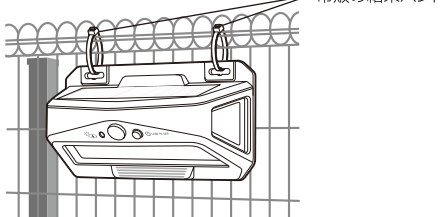
- ①ドリルで直径6mm、深さ27mmの穴を開ける。
- ②穴へ付属のコンクリート用スリーブ(2本)を打ち込み、付属の取付ネジ(2本)で固定する。



市販の結束バンドでの取り付け

取り付け穴に耐候性の結束バンドを通し、金網やフェンス等に取り付ける。

※屋外設置には耐候性のある結束バンドをご使用ください。



8 廃棄時のお願い

- 本品には充電式ニッケル水素電池を使用しています。充電式ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 充電式ニッケル水素電池を取り出し、各自治体の処理方法に従うか、リサイクル協力店にお持ちください。



充電電池の取り扱い・分解について

⚠ 危険

- 本品専用の充電電池です。本品以外に使用しないでください。
- 取り出した充電電池は充電しないでください。
- 火の中に捨てたり加熱したりしないでください。【液漏れ・発熱・破裂・発火の原因】
- 分解・修理・改造をしないでください。【液漏れ・発熱・破裂・発火の原因】
- 液漏れしたとき、液に触れないでください。目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
- 直射日光の当たるところや暖房器具の側など高温になる場所で放置しないでください。【液漏れ・発熱・破裂・発火の原因】
- +、-端子に金属などを接触させないでください。また、金属製品と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。【液漏れ・発熱・破裂・発火の原因】

⚠ 警告

- 取り外したネジなどは、乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師に相談してください。

充電式ニッケル水素電池の取り出し方

※廃棄する時以外は、絶対に分解しないでください。

1 電源/点灯モード切替スイッチをONIにして、完全に点灯しなくなるまで充電電池を放電させる

- 点灯確認は周囲が暗い部屋などで行ってください。

2 プラスドライバーで本体背面のネジ(図の○部分)を外し、本体を開ける

- 取り外したネジなどは、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

ESL-K001SL：ネジ4本
ESL-K103SL：ネジ6本
ESL-K413SL：ネジ8本



※図はESL-K103SL

3 充電電池を覆うカバーのネジを外し、カバーを取り外す

4 充電電池を取り出し、本体から充電電池の接続端子を引き抜く

5 接続端子をセロハンテープなどで覆う

【充電電池の短絡防止のため】

